**＃ふるさと納税３．０　企画提案書**

１．提案者について

|  |
| --- |
| * 1. ①提案者の概要
 |
| *※提案者の事業概要をご記入ください*（記入例）〇〇市で創業。国内・海外に独自の水産品仕入れルートを持っていることを強みとし、主に新鮮な水産品を食材としたレストランを経営し30年になる。コロナ禍までは堅調なビジネスを展開し南大阪エリアで4店舗を直営で運営している。コロナ禍で外食ビジネスが不透明なこと、また巣籠り・中食需要の増加、消費者の嗜好の多様化（安全・安心・高級嗜好）にあわせ、これまで物販に関してはレストランでの土産販売程度であったが、今後、弊社の強みである独自の仕入れルート、長年培ってきた調理加工技術を活用し、物販・ECビジネスへの本格参入を考えている。 |
| * 1. ②実績について
 |
| *※今回の提案事業の実績をご記入下さい、新規の場合はこれまでの事業実績をご記入下さい*（記入例）今回ご提案の商品については、新規の取扱いになりますが、創業以来30年事業を継続してきており、直近でのレストラン事業の売上は、18年3.5億円、19年4.2億円、20年1.8億円（コロナ禍の影響）の実績があります。（受賞・表彰歴などあれば記載） |

２．提案内容について

|  |
| --- |
| ①事業の概要・全体図 |
| *※どのような事業を行うのか事業の全体像やスキーム図、想定する返礼品をご記入下さい*（記入例）【プロジェクト名】〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇プロジェクト【返礼品】フカヒレ・アワビ・イクラ・キャビア等の高級水産品の加工食品【提案の課題や背景】上記のような環境・消費者ニーズ変化を課題と感じていたところ、CFで集めた寄附額に対し、補助対象経費として4割、商品売上げとして３割、計7割の支援が受けられる本施策を知り、またとないチャンスの機会と捉えている。【提案内容】泉佐野　高級水産加工品ブランド化プロジェクト（高級食材メインの水産品の加工・販売）泉佐野市内に海産物加工場を新たに設置し、市内実店舗での販売（EC含む）を新規展開する。【新規性・市場性・経済波及効果】商品自体の新規性には乏しいが、ウニ・イクラ・アワビ等の高級水産食材は富裕層から一定のニーズがあることに加え、また長年運営してきたレストランの知名度とブランド、弊社の加工技術、独自仕入れルートを活用した高級海産物の加工・販売はビジネスとして成立すると考えている。また、泉佐野市の課題として地場産品、特に1次産品が少ない、また海に面してはいるものの、水産品の特産品が少ないと感じているので、泉佐野のオリジナルのブランド商品として、将来的に育てていきたい。 |
| ②事業スケジュール |
|

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 |
| 加工場設置 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 設備発注 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 設置工事 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 仕入・原材料調達 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| お礼品発送 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 物販開始 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

補助金額（寄附総額の10分の4）が補助対象経費の50%に達したら事業を開始（秋ごろ見込み）し、加工場整備に着手、順次必要な準備を進め、2月下旬から返礼品発送を開始する。 |
| * 1. ③事業の運営体制・連携期間などについて　※別添可
 |
| 【運営・組織体制】代表取締役弊社仕入れ連携会社加工場・店舗責任者パート職員従業員【役割等】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 役職等 | 人数 | 役割 |
| 役員 | １名 | 責任者 |
| 部長 | １名 | 加工場管理・販売管理責任者 |
| 従業員 | ２名 | 加工・販売補佐・人員配置補助 |
| パート職員 | ５～６名 | 製造工程補助・販売 |

 |
| * 1. ④事業に関する法律、規制について
 |
| ＨＡＣＣＰ水産庁 |

３．収支計画について

|  |
| --- |
| 事業の収支計画 |
| ※別紙「収支計画書（補助対象経費の概算見積書）」のとおり |

（注１）必要に応じて記入欄を増やして差し支えありません。